



2020年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年4月30日

上場会社名 株式会社PLANT

上場取引所 東

コード番号 7646 URL <https://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ッ田 佳史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 山田 准司

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 2020年5月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の業績(2019年9月21日～2020年3月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	45,965	6.0	125	18.0	199	15.9	146	
2019年9月期第2四半期	43,355	0.4	153	74.7	237	64.5	3,698	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	18.13	
2019年9月期第2四半期	457.32	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第2四半期	40,267	13,786	34.2
2019年9月期	40,544	13,643	33.7

(参考)自己資本 2020年9月期第2四半期 13,786百万円 2019年9月期 13,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		20.00		0.00	20.00
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の業績予想(2019年9月21日～2020年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	2.0	100		100	233.3	70		8.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期2Q	8,090,000 株	2019年9月期	8,090,000 株
期末自己株式数	2020年9月期2Q	56,245 株	2019年9月期	5,245 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期2Q	8,058,695 株	2019年9月期2Q	8,087,214 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、穏やかな景気回復基調で推移していましたが、米中貿易摩擦や英国のEU離脱をはじめとする国際情勢の不安定さに加え、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響から先行きの見通しが困難な状況となっております。

小売業界におきましては、10月の消費増税による消費マインドの低下、業界の垣根を越えた競争の激化、困難な状況が続く人材の確保、原材料価格や物流コストの値上げ等、依然厳しい状況が続いております。また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により個人消費におきましては、当分の間、先行き不透明な状態が続くものと想定されます。

このような状況のもと、当社では収益改善を最重要課題として「売上高回復策」「粗利改善策」「経費削減策」の3つの施策に積極的に取り組んでおります。

当第2四半期累計期間においては、「売上高回復策」として、競合との差別化を図るべくプライベートブランド商品の開発を強化しております。本部組織改革により専門部署を創設し、ファッションを中心としたプライベートブランド「太郎と花子」を立ち上げ、販売を開始いたしました。現在、他部門のプライベートブランド商品開発もすすめております。「粗利改善策」といたしましては、商品構成の見直しや、バイヤーの交渉力強化を継続して行なっております。「経費削減策」といたしましては、各種経費の徹底的な見直しを行なっております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高が45,965百万円(前年同四半期比6.0%増)、売上総利益は9,302百万円(前年同四半期比7.4%増)、営業利益は125百万円(前年同四半期比18.0%減)、経常利益は199百万円(前年同四半期比15.9%減)及び四半期純利益は146百万円(前年同四半期は四半期純損失3,698百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ277百万円減少し、40,267百万円となりました。これは主に商品が461百万円減少し、売掛金が671百万円、有形固定資産が451百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ420百万円減少し、26,480百万円となりました。これは主に長期借入金が196百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ142百万円増加し、13,786百万円となりました。これは主に四半期純利益が146百万円となったことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ165百万円増加し、5,040百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果獲得した資金は1,540百万円(前年同四半期は1,592百万円の使用)となりました。これは主に、棚卸資産の減少460百万円、税引前四半期純利益199百万円、減価償却費599百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は966百万円(前年同四半期は4,057百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得995百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は409百万円(前年同四半期は5,692百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出196百万円があったことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間は、売上高、利益ともに計画を上回って推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の収束時期や今後の影響の見通し等、不透明な状況が続いているため、通期業績予想につきましては、2019年10月31日公表の業績予想を据え置いております。今後、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年9月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,674	5,840
売掛金	976	1,648
商品	8,285	7,823
その他	1,461	475
流動資産合計	16,398	15,787
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,977	9,684
土地	5,327	5,327
その他(純額)	3,806	4,551
有形固定資産合計	19,111	19,563
無形固定資産	1,338	1,352
投資その他の資産	3,696	3,563
固定資産合計	24,146	24,479
資産合計	40,544	40,267
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,489	6,432
電子記録債務	964	846
1年内返済予定の長期借入金	392	392
未払法人税等	48	86
賞与引当金	439	307
その他	2,420	2,638
流動負債合計	10,756	10,703
固定負債		
長期借入金	9,407	9,210
退職給付引当金	1,513	1,534
資産除去債務	3,058	3,082
その他	2,165	1,949
固定負債合計	16,144	15,776
負債合計	26,900	26,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金	1,585	1,585
利益剰余金	10,648	10,794
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,659	13,805
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△15	△19
評価・換算差額等合計	△15	△19
純資産合計	13,643	13,786
負債純資産合計	40,544	40,267

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年9月21日 至 2019年3月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)
売上高	43,355	45,965
売上原価	34,692	36,662
売上総利益	8,662	9,302
販売費及び一般管理費	8,509	9,176
営業利益	153	125
営業外収益		
受取手数料	63	64
助成金収入	49	39
その他	33	40
営業外収益合計	147	144
営業外費用		
支払利息	35	54
その他	28	16
営業外費用合計	63	70
経常利益	237	199
特別損失		
減損損失	3,169	—
特別損失合計	3,169	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△2,932	199
法人税、住民税及び事業税	24	26
法人税等調整額	742	27
法人税等合計	766	53
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,698	146

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年9月21日 至 2019年3月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△2,932	199
減価償却費	524	599
長期前払費用償却額	0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△235	△132
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20	21
受取利息及び受取配当金	△4	△5
支払利息	35	54
売上債権の増減額 (△は増加)	△311	△671
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,033	460
仕入債務の増減額 (△は減少)	△509	△175
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△255	478
減損損失	3,169	—
その他	244	765
小計	△1,288	1,595
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△34	△53
法人税等の支払額	△269	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,592	1,540
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△900	△600
定期預金の払戻による収入	900	600
有形固定資産の取得による支出	△3,883	△995
敷金及び保証金の差入による支出	△211	—
その他	37	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,057	△966
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	6,200	—
長期借入金の返済による支出	△196	△196
配当金の支払額	△161	△0
その他	△149	△212
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,692	△409
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	43	165
現金及び現金同等物の期首残高	7,298	4,874
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,342	5,040

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。